

『 11月14日 World Diabetes Day(ワールド ダイアベティス デイ) 』 に関わる啓発運動

11月14日は、「World Diabetes Day(ワールド ダイアベティス デイ)」です。

社会がもつ糖尿病のイメージを変えたいということから、世界共通のことばである「ダイアベティス」を使用して、近年『世界糖尿病デー』が「World Diabetes Day(ワールド ダイアベティス デイ)」に変更となりました。

糖尿病の予防や治療継続の重要性を、「World Diabetes Day(ワールド ダイアベティス デイ)」を通じて、みなさんに認知して頂く運動として、毎年11月14日は世界各地、日本各地においてもブルーライトアップ運動がおこなわれています。

11月14日の夜は、ブルーライトアップとして、さっぽろテレビ塔、札幌市時計台、釧路市生涯学習センター、五稜郭タワー、函館中央病院、イオンモール苫小牧店、苫小牧市緑ヶ丘公園展望台、苫小牧市立病院、nepiaアイスアリーナ、苫小牧信用金庫本店、苫小牧西港フェリーターミナル、キラキラ公園モニュメント、苫小牧市科学センター、正光寺(苫小牧市)で、午後5時から、ブルーのライトアップを実施します。

毎年、11月14日を含む一週間(月～日)※をダイアベティスウィークとして、全国各地で一般向けの講演会や健康相談、街頭での広報活動などを実施します。各都道府県JADECや友の会が主体となり、地域単位でこれらの啓発活動を行います。

萬田記念病院では、10日から15日までブルーライトアップを実施しています。

お近くの方は、ぜひご覧ください。



さっぽろテレビ塔



札幌市時計台



五稜郭タワー・函館中央病院



苫小牧市緑ヶ丘公園展望台



イオンモール苫小牧店



苫小牧市立病院



苫小牧信用金庫本店



nepiaアイスアリーナ



PORT OF TOMAKOMAI(キラキラ公園内 記念モニュメント)



苫小牧西港フェリーターミナル



釧路市生涯学習センター

当院の玄関前と屋上看板を、糖尿病週間中 ブルーにライトアップ
(糖尿病週間 11月10日～11月15日)

